

くりまっこ



絵本作家 服部 美法さんに来ていただきました。

6月26日(木)2・3限に絵本作家の服部 美法さんに来ていただき、3年生を対象に図書室で絵本作りをさせていただきました。服部 美法さんの著書は「おふくさん」シリーズ、「もりのちいさなはいしゃさん」シリーズ、「ねむたくないせんになん」、「わがしやパンダ」などがあります。まず初めに、絵本の読み聞かせをしていただきました。次に絵本作りの作り方の説明をしていただき、実際に「すきなもの」をテーマに図書館司書さんと地域の図書ボランティアの方5名の方にお手伝いいただき、絵本を作っていました。みんなとても集中して、楽しく作っていました。全員の似顔絵を本にしてプレゼントしてもらってとてもうれしかったです。最後におふくさんのおみくじをさせてもらって大満足で終わりました。そして、クラスみんなできちんとお礼を言うことができました。これから、絵を描くことが好きになってくれるといいですね。図書館司書さん・図書ボランティアさんお手伝いありがとうございました。



不審者対応の避難訓練を実施しました！

7月2日(水)2限目に「不審者対応の避難訓練」を実施しました。当日は、津警察署の方に不審者役になっていただき、6年生教室に侵入するという設定で行いました。子どもたちは、事前指導において、学校内で不審者に出会った時の対応について話し合ったり、避難するときの「おはしもち」の徹底について確認したりしていますが、いざというときの避難経路については、訓練だからこそ上手くいったというのが本当のところだと思います。不審者がどこから侵入し、どこへ入ったかによって、避難場所やそこへの避難経路が変わってきます。大切なのは、火事の場合と同じように、現場に近づかないように避難することです。とは言っても、不審者は、火事の現場と違って、移動することも十分あり得ます。今回の訓練を通して、我々はどうすべきであったのか津警察の方からアドバイスをいただき、話し合いました。教職員は、子どもたちの安全確保を第一優先に考え、避難経路や報告連絡体制等

を把握徹底し、いかなる事態に対しても適切な行動がとれるようにすることを学びました。そして、子どもたちに対しては、今回の訓練だけでなく、常日頃から、どんな有事であっても、冷静に判断し、自分の身は自分で守る力が身につけられるように、指導していきたいと考えています。



三重トヨペットの出前授業がありました。

7月2日（水）3・4限目に栗真地区にある三重トヨペットさん主催で6年生の児童を対象に出前授業をしていただきました。座学の後、3つの体験学習を3グループがローテーションしながら行いました。一つ目の体験はレーシングゲームを使ったeスポーツ体験です。eスポーツとは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉です。スポーツカーに乗り、操作方法を教わりながら、鈴鹿サーキットを再現したコースでレースに挑戦しました。二つ目は福祉車両体験で、車いすに座ったまま車への乗降を実際に体感したり、車の運転席から見ると見えない死角があり、車の周囲で特に危険なところがあることを知ったりしました。三つ目は、免許がいらず、歩道が走れる乗り物（シーウォーク）乗車体験です。家庭用コンセントで充電ができ、いろんなところで使用されているそうです。子どもたちは、それぞれの活動をととても楽しみながら体験することができたようです。子どもたちが自動車やモータースポーツを好きになるきっかけになればということとともに、交通安全や福祉についての学習などいろいろなことを教えていただきました。ありがとうございました。

